

レース名	斤量	クラス	コース	距離	馬場	レース質	荒れ度	自信度
中山金杯	ハンデ	GIII	中山	芝2000m	良想定	消耗	大荒れ	D

※文字色の意味 2021/1/5

赤…GOOD妙味大な馬 青…BAD危険な馬

紫…DARKHORSE穴馬

枠番	名前	騎手	父	父系統	母父	母父系統	斤量	能力	コース	馬場	血統	展開	総合	人気	印	結果
1	ロードクエスト	西村淳	マツリダゴッホ	サンデーサイレンス	チーフベアハート	ダンジグ	56	C	B	C	B	A	B	15	○	
2	テリトリアル	石川	Teofilo	サドラーズウェルズ	Street Cry	ミスターダンク	56.5	C	B	A	B	C	B	5	▲	
3	ココロノトウダイ	丸山	エイシンフラッシュ	キングマンボ	アグネスタキオン	サンデーサイレンス	53	C	C	A	B	C	C	9	△4	
4	マイネルサーパス	丹内	アイルハヴアナザー	ミスターダンク	タマモクロス	グレイソヴリン	56.5	D	B	B	B	A	D	16	消	
5	ショウナンバルディ	津村	キングズベスト	キングマンボ	Redoute's Choice	デインヒル	54	C	A	A	B	B	B	4	◎	
6	カデナ	三浦	ディーブインパクト	ディーブインパクト	French Deputy	ゲイストジェント	58	B	B	D	C	D	D	8	消	
7	マウントゴールド	内田博	ステイゴールド	ステイゴールド	Mt. Livermore	ブラッザグリーム	56	E	B	C	B	D	E	17	消	
8	リュヌルージュ	中井	モンテロッソ	ミスターダンク	メジロマックイーン	パーソロン	52	C	B	B	B	C	C	14	△3	
9	ヒシグアス	松山	ハーツクライ	サンデーサイレンス	Bernstein	ストームキャット	54	C	C	C	C	C	C	3	△2	
10	アールスター	長岡	ロードカナロア	キングマンボ	アツカーボーイ	ファイントップ	56	C	C	D	C	B	D	12	消	
11	ディーブポンド	和田竜	キズナ	ディーブインパクト	キングヘイロー	リファール	56	C	B	B	B	C	C	1	△1	
12	ロザムール	北村宏	ローズキングダム	キングマンボ	Caerleon	ニジンスキー	52	D	C	B	C	D	D	13	消	
13	シークレットラン	横山武	ダンカーク	ミスターダンク	キングカメハメハ	キングマンボ	54	C	D	D	C	D	D	10	消	
14	ヴァンケドミンゴ	藤岡康	ルーラーシップ	キングマンボ	アグネスタキオン	サンデーサイレンス	56	C	C	D	C	C	C	6	△5	
15	ダーリントンホール	Mデム一	New Approach	サドラーズウェルズ	Pivotal	ズレイエフ	55	C	B	D	B	E	E	7	消	
16	ウインイクシード	戸崎	マンハッタンカフェ	サンデーサイレンス	ボストンハーバー	シアトルスルー	56	D	B	D	C	D	D	11	消	
17	バイオスパーク	池添	オルフェーヴル	ステイゴールド	マイネルラヴ	ミスターダンク	57	C	B	D	A	D	D	2	消	

※背景色付は特注血統保持馬(名前欄に色付きは母母が保持)

※評価はこのレース中の相対評価になります

PREVIEW
<p>前回開催の中山芝を見てまかなり時計のかかる馬場コンディション。今週からCコースに替わって若干は馬場レベルは回復するだろうが、それでも時計のかかる馬場にはなりそう。前回開催を見ても最後まで外差し馬場にはなりませんでしたが、そこからのCコース替わりで普通に考えればインの方が有利な馬場になるはず。馬場レベル=Dでのイン先行有利馬場と想定する。</p> <p>出走メンバーを見て、逃げたい馬こそロザムールぐらいだが前に行きたい馬、前に行く傾向のある騎手がズラリと揃った。外枠からロザムールがある程度主張していきそうですし、内の積極的な騎手たちが出ていく中を追い越して逃げるとなれば前半ペースはそこそこ流れそう。中山芝2000mは向こう正面から下り坂になるために中盤が緩まずのミドルラップになりやすく、前に行きそうな馬が多い点を考えてもかなりスタミナは問われる展開になるんじゃないだろうか。キャリア序盤は逃げないとダメな馬だったが、岩田騎手の教育もあって控える競馬を会得。欧州血統なのでここに来てようやく本格化してきた感じもあり、もうハンデ戦のGIIIなら通用するレベルだろう。今回は内枠を引いた馬に前に行きそうな馬が多いが、中でも津村騎手ならある程度溜めて乗ってくれそうですし、コメントを見て折り合い第一の競馬になりそう。有力。</p> <p>そういった馬場、展開を想定して改めて出馬票を見ているが、明らかにイン差しが有利になりそうな割に内枠～中枠にしっかりと脚を溜めて差してこれそうなキャラの馬、及びそういう競馬をしそうな騎手があんまりいない。かと言って、7枠～8枠が過去10年で(0-1-0-42)という最悪な結果なのにもかかわらずバイオスパークやヴァンケドミンゴあたりの人気馬を買うのも違うだろう。ここは馬のキャラや騎手のキャラから、馬場、展開を味方のできるイン差しをする可能性が高そうな馬を相対的に評価して印をつけることにしました。</p> <p>本命は◎ショウナンバルディが面白いんじゃないだろうか。キャリア序盤は逃げないとダメな馬だったが、岩田騎手の教育もあって控える競馬を会得。欧州血統なのでここに来てようやく本格化してきた感じもあり、もうハンデ戦のGIIIなら通用するレベルだろう。今回は内枠を引いた馬に前に行きそうな馬が多いが、中でも津村騎手ならある程度溜めて乗ってくれそうですし、コメントを見て折り合い第一の競馬になりそう。有力。</p>
REVIEW

コース特徴
小回りで直線は急坂。5ハロン目から下り坂になるので中盤のペースが緩みにくい。スタミナ&持続力が問われる。
馬場レベル&バリエーション
馬場レベルDで重い、Cコース替わりでイン伸び馬場。

血統傾向
欧州血統が優勢。ノーザンダンサー系の成績が良く、日本競馬では活躍の舞台が少ないサドラーズウェルズ系の馬が3年連続で馬券になっている。冬の中山芝はロベルト系が特注血統。タフ馬場に強いステイゴールド系の馬の成績が圧倒的。

展開
内枠に先行意識が強い騎手と馬が揃った。おそらくロザムールは主張すると思うので、1コーナーまでは速くなるはず。前半1000m=60秒を切るペースになれば消耗差は決着になると思うが、インを差してこれるイメージがある馬がない。

データなど特記事項
△7歳 (1-0-2-33) ×8歳上(0-0-0-26) △ハンデ53kg以下(0-0-1-22) ○前走から斤量増で当日5番人気以内(9-3-5-6) ○ハンデ56.5kg以上で当日2番人気以内(3-1-2-2) ×7枠・8枠(0-1-0-42) ×前走OP特別で10着以下(0-0-0-15)

危険な馬
バイオスパーク=父がステイゴールド系で母がロベルトを持つ血統配合。中山金杯は前走からハンデ増の馬の成績が良いですし、内枠を引ければ素直に本命も考えていた。ところが蓋を開けてみればこの大外枠。函館記念、福島記念と重賞好走はどちらも内枠から完璧に立ち回ったもの。

妙味大な馬
ショウナンバルディ=キャリア序盤は逃げないとダメな馬だったが、岩田騎手の教育もあって控える競馬を会得。欧州血統なのでここに来てようやく本格化してきた感じもあり、もうハンデ戦のGIIIなら通用するレベルだろう。今回は前に行きそうな馬が多いが、津村騎手ならある程度溜めて乗りそう。

穴馬
ロードクエスト=近3走は芝の中距離を使われているが、小倉記念は西村騎手の早仕掛け、福島記念は西村騎手のボツン騎乗で脚を余す。チャレンジは幸騎手で途中から捲る最悪の戦法と全てが簡い騎乗。小倉記念のレースぶりからもまともなら通用していいはずで、今回は西村騎手が三度目の騎乗。

想定時計	上3F	下3F
2:00:2	35.4	36.5

想定ラップタイム
12.2 - 10.7 - 12.5 - 11.8 - 12.4 - 12.1 - 12.0 - 11.9 - 12.0 - 12.6

Copyright (C) 2014 - KAZ
AllRightsReserved.
本資料の一部または全部を、許可なく再配布することを禁じます。

